

2016年度 第3回 理事会報告

開催日時：2016年7月2日（土） 15:00～16:40

開催場所：東洋大学白山キャンパス 8号館 7階特別会議室（東京都文京区白山 5-28-20）

I. 会長挨拶

岩崎会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

総務担当岩間理事より、岩崎晋也會長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第43条」に規定されている要件を充足したので「2016年度第3回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、岩崎晋也會長、小林良二監事、黒木保博副会長を議事録署名人として選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当岩間理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、16名全員の2016年度入会が満場一致で承認された。

第2号議案 「一般社団法人日本社会福祉学会「学会本部事務局」運営要領」の廃止について

総務担当岩間理事より、事務局業務を(株)国際文献社に委託している現在の実態に不相当であることから、前事務局時代に作成・施行された現行の要領の廃止について、説明および承認依頼があった。審議の結果、満場一致で現要領の廃止が承認された。

第3号議案 新要領「一般社団法人日本社会福祉学会事務局組織及び運営に関する要領」について

総務担当岩間理事より、前号議案にて廃止が承認された運営要領の代替として、現況に沿った新たな要領を策定したとの説明があった。審議の結果、本要領の制定が満場一致で承認された。

第4号議案 第13回日本社会福祉学会フォーラムについて

欠席の研究担当原田理事に代わり、フォーラム担当倉田理事より配布資料に基づき説明があり、開催日時、開催場所、テーマ等の確認をし、承認を行った。

第5号議案 その他（中部ブロックからの提案、他）

中部地域ブロックにて企画・検討されている、高島進名誉会員を偲ぶシンポジウムへの共催について、総務担当岩間理事に引き続き、中部地域ブロック担当山田理事より配布資料に基づき説明があった。審議を行った結果、満場一致で承認された。

IV. 報告事項

1. 2016年度定時社員総会報告

総務担当岩間理事より 2016 年度定時社員総会の出席人数について、配布資料に基づき報告があった。

2. 全国大会運営委員会からの報告（春季大会、秋季大会）

欠席の研究担当原田理事に代わり、春季大会担当山野理事より配布資料に基づき説明があった。

第 64 回春季大会の報告に続き、第 64 回秋季大会の準備状況の報告があった。

第 65 回秋季大会の骨子案について岡部理事より詳細な説明があり、大会テーマや若手研究者ワークショップの内容について意見交換を行った。

3. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当坪理事より配布資料に基づき報告があった。

前期より引き継いだ電子査読システムに関して、今年度中に導入する方針で検討を進める旨の報告があった。また、投稿に不備が多いことによる査読前のチェックリストの改善、投稿者への利益保障のための査読者への対応方法について等の検討課題を確認した。

4. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進担当黒木理事より配布資料に基づき報告があった。

第 64 回秋季大会への韓国社会福祉学会からの自由研究発表者の応募が例年と比較して少なかったとの報告があった。第 64 回秋季大会前日に日韓学術交流覚書調印式を行うため、2 年に一度改定を重ねている覚書の修正案について、韓国と協議する予定であるとの報告があった。

5. 広報委員会からの報告

広報担当小原理事より説明および報告があった。

6 月下旬に刊行予定であった学会ニュース 72 号について、近日中に学会ホームページ上にて公開の予定であるとの報告があった。

6. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査担当大島理事より報告があった。

「一般社団法人日本社会福祉学会学会賞審査委員会規程」第 4 条より、学会賞授賞者は理事会で決定するとされているため、今年度の授賞者は、定款 45 条に基づきメール審議にて承認を行うことが提案され、承認された。

7. 研究倫理委員会からの報告

研究倫理担当岡部理事より、現在調査中の案件が無いことが報告された。

8. 地域ブロックからの報告

北海道地域ブロック : 報告なし。

東北地域ブロック : 7月24日に、いわき明星大学にて研究大会を開催予定である。

関東地域ブロック : 6月13日に運営委員会を開催し、委員の役割分担等を決めた。

中部地域ブロック : 6月7日に常任幹事会を開催し、新体制への引継ぎ等について審議を行った。また、機関誌第7号が近日刊行予定である。

関西地域ブロック : 8月28日に第37回若手研究者・院生情報交換会を開催予定である。また、機関誌第3号の編集について検討中である。

中国四国地域ブロック : 6月18日に運営委員会を開催し、新体制について等の審議・協議および報告を行った。また、7月2日に第48回山口大会を開催予定である。

九州地域ブロック : 報告なし。

9. 新体制の案内状送付について

総務担当岩間理事より配布資料に基づき報告があった。新体制の挨拶状を近日中に送付する予定であることを確認した。

10. 過去の大会要旨集の電子データ化について

総務担当岩間理事より配布資料に基づき報告があった。

過去の大会抄録集の保管およびデータの閲覧状況について確認し、電子データ化未了の第41回大会以降について順次データ化を行うことを確認した。また、過去の学会資料の保管について今後検討していく。

11. 海外在住者の年会費クレジットカード払い対応について

総務担当岩間理事より説明および報告があった。

年会費のクレジットカード払いについて、海外在住会員のみの特例措置とすることを再確認し、申請書類にも＜海外居住会員限定＞と明記するとの報告があった。

12. 第64回秋季大会会期中の滞在ホテルについて

総務担当岩間理事より説明および報告があった。

第64回秋季大会会期中は、宿泊を希望した理事には佛教大学が確保しているホテルを、国際学術交流関係者は事務局が確保しているホテルを手配しているとの報告があった。

13. その他（後援依頼、地域ブロック会計、他）

・後援依頼

総務担当岩間理事より、後援依頼のあった3件について承諾したとの報告があった。

・地域ブロック会計マニュアル

総務担当岩間理事より、配布資料を各々確認し、不明な点等については事務局まで連絡す

るよう依頼があった。

- ・ 口座登録住所変更

総務担当岩間理事より、各地域ブロックのゆうちょ口座の登録住所の変更手続き行うとの説明があった。また、第 64 回秋季大会会期中に地域ブロック担当者委員会を開催するとの報告があった。

- ・ 関連団体からの報告

- <日本社会福祉系学会連合>

- 金子理事より報告があった。7 月 2 日に運営委員会を開催し、新体制の役割分担や、公開研究会の概要について検討を行った。12 月 17 日に日本大学文理学部にて「災害福祉をベースにして多職種連携のあり方を検証する」をテーマに公開研究会を開催予定であり、詳細については学会連合ニュース等で随時案内していく予定である。

- <社会政策関連学会協議会>

- 岩崎会長より説明および報告があった。7 月 16 日に研究倫理に関する第 2 回学習会を開催予定である。

- <SCS 従事者研究協議会>

- 岩崎会長より説明および報告があった。

- <社会学系コンソーシアム>

- 特になし。

議長は、議事終了を告げ、16 時 40 分に理事会を解散した。

以上